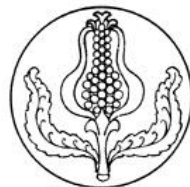


ひかり

2015 年 4 月号



日本聖公会 三光教会

第 635 号

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX03(3781)2544

<http://mskk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

復活節 Easter Day

信じない者ではなく、信じる者になりなさい。

(ヨハネ 20:27)

創立 救主降誕 1912 年(大正元年)11 月 2 日

復活されたイエスに出会うために出かけましょう

司祭 グレース 神崎 和子

十字架上で亡くなられた主イエスは、十字架から降ろされ、急いでアリマタヤのヨセフの準備した墓に葬られました。なぜなら安息日が始まるうとしていたからです。

そんな緊迫した中でも、ガリラヤからイエスに従って来た女性たちは、遺体が墓に納められる有様を見届けていたのです。イエスの死を受け止め、葬りを担ったのは、弟子たちではなく、ガリラヤから共に旅してきた女性たちでした。

女性たちは大きな悲しみと共に、最後の葬りを行なうために朝を待ちかねて、香料を持って墓に行ったのです。非道に殺されたイエス様に対して一刻も早く、相応した葬りをしたかったのです。

ところが墓石はすでにわきに転がされているではありませんか。そしてイエス様の遺体が見当たらないのです。女性たちは途方に暮れ、茫然自失の状態です。彼女たちに向かって天使は告げます。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜す

のか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。」

この天使の言葉こそ、彼女たちの気付いたことに他なりません。

彼女たちは、墓が空であったという事実と直面することによって、かえって逆にガリラヤで生き生きと活躍しておられたイエス様の姿をありありと思い起こしました。そして、あの方は、今もなお私たちと共におられると実感し、「主は生きておられる」と叫び出したのです。女性たちが行なった報告、それは、皆に告げ知らせる、復活の証言、宣教でもあったのです。

私たちもこの現代社会で、復活の主イエスに出会うために出かけましょう。都会の片隅で苦しむ人、孤独の中でうずくまっている人、心を病む人、そうした人々に寄り添い共にいられる、主イエスにまみえるために出かけましょう。復活された主イエスは私たちの中に共にいてくださるという信仰を持って進んで行きましょう。

4月・5月の予定

◆4月

復活日

5日(日)

復活後月曜日

6日(月)

4月逝去者記念聖餐式

7日(火)

復活後火曜日

8日(水)

復活後水曜日

9日(木)

復活後木曜日

10日(金)

復活後金曜日

11日(土)

復活後土曜日

12日(日)

復活節第2主日

14日(火)

聖書の学び(旧約)

17日(金)

聖書の学び(旧約)

19日(日)

復活節第3主日

21日(火)

聖書の学び(新約)

25日(土)

福音記者聖マルコ日

26日(日)

復活節第4主日

28日(火)

聖書の学び(旧約)

◆5月

1日(金)

使徒聖ピロ・使徒聖ヤコブ日

3日(日)

聖書の学び(旧約)

4日(月)

復活節第5主日

10日(日)

5月逝去者記念聖餐式

11日(月)

復活節第6主日

14日(木)

昇天日 昇天前祈祷日

15日(金)

聖書の学び(旧約)

17日(日)

復活節第7主日 昇天後主日

婦人会だより

3月

3月15日 出席者35名

臨時教会委員会に出席のため、神崎司祭のお話「旧約聖書の中の女性達について」は4月に持ち越されました。

・新しい婦人会連絡網が配布されました。

・婦人会会費について意見交換をしました。これからも続けて話し合っていきます。

・これからの婦人会活動を考えていく上の参考に、活発に活動していた頃の婦人会の様子を伺いました。

・フィリピン協働プロジェクトより来日人数が2名から3名になったことの報告がありました。

滞在中の食事作りの協力と、それにかかる費用を婦人会がもつことを決めました。

・土曜日の教会のお掃除をご奉仕いただけるように皆様をお願いいたしました。
(記・篠原晴美)

男子会だより

3月

3月15日 出席者15名

・男子会提供の「母の日特別メニュー」は鉄火丼に決まりました。

・男子会主催の旅行の打ち合わせをしました。目的地、日程などは次回以降に決定して、皆様に御案内いたします。

・先月88歳で逝去されたマツテヤ斎藤顕兄の御自宅に、お花を届けに上がることにしました。いつも定例会に出席されていたことを思うと寂しい限りです。(記・伊藤和彦)

2015年

大斎研修の要旨 その2

主題「隣人^{とろにび}を考える」

■大斎研修プログラム

第②回(3月8日)

「三光教会の隣人との

つながりを考える」

—パネルディスカッション—

社会委員会委員長 頼 甲子

バザー委員長 池田哲朗

フィリピン協働プロジェクト

安次嶺佳子

100周年プロジェクトリーダー

橋本周二郎

司会・宣教委員長

藤田新一郎

藤田 隣人と言った時、教会の外の人と思うこともあるが、外とのつながりを伺いたい。

橋本 教会に新しい人を受け入れない雰囲気もある。地域に根差す教会として、近隣の人が立ち寄れる教会にしたい。お互いの働きと共に活動について発信して行きたい。

頼 社会委員会は榛名から始まり、かもめ工房との関わりでスタートした。精神障害者との社会協力を第一羈絆(きはん)とし、阪神淡路大震災のための第1主日昼食作りを受け皿に、精神障害者の支援を続けている。

池田 教会バザーを通して近隣の人々の出入りが多くなった。表に出て来ない人々の目に見える働きと、見えない成果を感じる。

安次嶺 フィリピン・ステパノ教会は、主教来日の時パートナーとなつて7年目。ステパノ教会は地域のセンターとして意識改革を行なつて居る。地域のゴミの分別、教育、聖書の勉強会、特に子供の教育を重視し、犯罪者が少ない。一昨年の台風の時私たちも心配した。ステパノ教会からフィリピンにつながる、世界につながる。顔の見える関係を世界への窓口にして行きたい。
(記・藤田明子)

■大斎研修プログラム

第③回(3月15日)

「香蘭女学校の

被災地支援をとおして」

チャブレン・司祭 高橋宏幸

香蘭女学校として東日本大震災の被災者のために何かできないだろうかと考えた折、6世紀のベネディクトという修道士の「祈れ、そして働け」という言葉が頭に浮かびました。この言葉は「命の使い方を思い巡らすこと」と解釈できます。キリスト教の祈りとは単なる願いには留まらず、そこには決意表明があります。パウロは「祈りと願い」という言い方をしましたが、祈りとは「願い+決意表明」といえます。

「被災地の方たちのために私たちに今できることは何なのか」を問い続けようと決意した中で、日本聖公会の「いつしよに歩こうプロジェクト」を通して名取市の箱塚佐倉団地の自治会長さんから仮設住宅での過酷な生活状況を伺う機会をいただきました。そこから北軽井沢にある「香蘭女学校清香寮」に迎え入れるボランティアを実現するに至ったのです。

「人は人の心に生かされる、動か

される。」——寮滞在の最終日に自治会長さんが思いを全て込めておっしゃった「ありがとう。本当にありがとう。」という言葉に、私達も思わず目頭と胸を熱くして感謝しました。

東日本大震災を巡って心に残った言葉の一つは、韓国軍兵士の言葉「頼まれなくても困っている人がいれば助けるのが隣人だ。」です。良きサマリア人の話が浮かんできます。もう一つはボランティア活動の振り返りの時間に「生きていてよかった」と言った生徒の言葉です。心に重荷を背負ってきたこの生徒は、東北の人たちの姿を通して、生きることの素晴らしさ、苦しさ、命の尊さを教えられたのです。

(記・村井美帆)

■大斎研修プログラム 第④回(3月22日)

「伝道師退職記念講演」概要

伝道師 橋本 守

・中世以降のキリスト教史より、
今回は、橋本伝道師が定年退職に際しての記念講演として、標題について話されました。

キリスト教は13世紀に入って「罰する神」から聖フランシス等の愛する神」に変貌して行きます。15世紀になると西欧はルネッサンスを迎え、科学・技術・芸術が進歩し、航海技術等の発達、商工業の発展が見られ、16世紀には一五一七年のルターや一五四一年のカルビンによる宗教改革が行なわれ、一五三四年にはイギリスの国教会(聖公会)もローマ教会から分離独立します。

この頃、活版印刷術の発明が聖書の普及に役立ち、航海技術の発達で15世紀末のコロンブスのアメリカ大陸到達、ヴァスコ・ダ・ガマのインド航路開拓により、先進ヨーロッパのキリスト教諸国がアメリカ大陸を始め、アフリカ、アジア、日本にも渡り、キリスト教も世界に広まりました。これらのことは、重商主義、領土拡大、帝国主義等と相俟って、原住民の殺戮、奴隷化、金銀他の収奪があり植民地経営も生じました。

一方、イギリスでは市民革命、産業革命があり、20世紀に入ると第一次、第二次世界大戦が起こります。二つの世界大戦を経て、先進諸国は民主化の時代となり、ローマ

法王の反省の結果、第二バチカン公会議、ランベス会議、その他の宗教会議もあり、一九六三年、四百年続いたトリエント公会議で制定されたカトリックの典礼を標準にしたカトリック典礼憲章の改正があり、一九七〇年に司祭と会衆の対面式が実現しました。礼拝時のラテン語は各国語とし、構造上、様式上の格差を無くし、会衆より聖職上位を是正しました。

日本聖公会の祈祷書も一九五九年から一九九〇年の間に改正され、カトリックと聖公会も和解しました。

私達の聖堂も二〇一二年の改築の際は、チャンセルを低くしコミュニケーションを改変するなど平等をメッセージとし、民主化を念頭に礼拝が捧げられて来しました。

長年の私のMC(式典長)としての経験を通して、常に礼拝を大切にしてきた三光教会についても述べさせていただきます。

(記・吉村輝夫)

★3月の教会会計報告は次号に掲載します。

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時からお昼までご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は礼拝中椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か入口の案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

- 主日礼拝
 - 午前 7:00 早祷・嘆願
 - 午前 7:30 聖餐式
 - 午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
 - 午前 10:30 聖餐式
 - 午後 4:00 タの礼拝

- 平日礼拝
月曜日から土曜日までは、
毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式

クワイヤーメンバー募集 ♪ ♪

歌で奉仕しようと言うお気持ちの
ある方の参加をお待ちしています。

特に男性パートの方のご参加をお願いいたします。

〈練習〉：毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉 三光教会クワイヤー 斎藤 大川

教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時からお昼までご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は礼拝中椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か入口の案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

■ 主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校) 礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝

■ 平日礼拝

月曜日から土曜日までは、毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2015年4月号(第635号)

発行者：司祭 神崎和子 編集・印刷：三光教会広報委員会